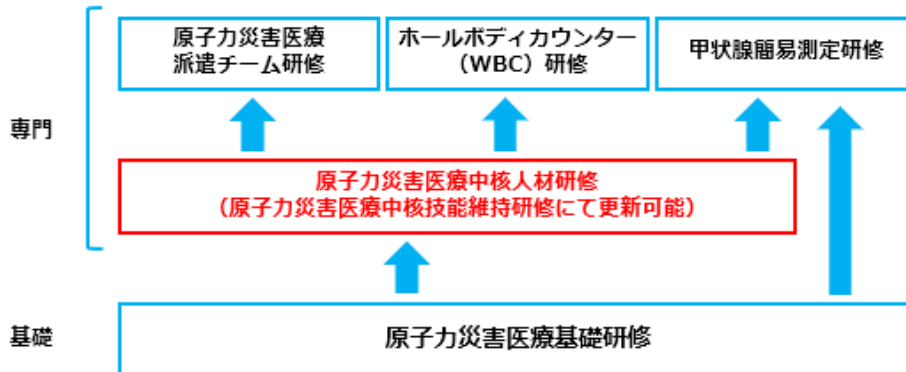


令和7年度 第1回「原子力災害医療中核人材研修（長崎大学）」 募集要項

本研修は、原子力規制庁の令和7年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害医療実効性確保事業）の一環として長崎大学が開催するもので、本募集要項は、長崎大学が主催する第1回 原子力災害医療中核人材研修についてのご案内となります。

本研修を受講するには、基礎研修を修了していることが必要となります。(下図参照)



1 目的

被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応する為に必要な高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える人材の養成

2 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院及び原子力災害医療協力機関^{※1}の医師、看護師、診療放射線技師等のうち、令和3年4月以降開催の下記の研修修了者。(修了資格が有効期限内であること)

- ・原子力災害医療基礎研修^{※2}
- ・原子力災害医療中核人材研修
- ・原子力災害医療中核人材技能維持研修

※1：「原子力災害医療協力機関に求められる機能（7項目）」のうち、原則として下記に該当する機関に限る

A項目：被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行えること

C項目：「原子力災害医療派遣チーム」を保有し、その派遣体制があること

(ご所属機関がA・C項目に該当するか不明な場合は本学までお問合せください)

※2：原子力災害医療基礎研修未受講の方は、7月15日（火）までに受講修了してください。

3 募集人員及び研修期間

募集人員 20名

研修期間 第1回：令和7年8月22日（金）～8月23日（土） 対面2日間

※座学はe-ラーニングにて受講（7月中旬～1か月の予定）

4 実施場所

〒852-8501 長崎県長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

国立大学法人 長崎大学 坂本キャンパス 被ばく医療総合研修センター

交通 JR 長崎駅よりバス約 20 分 ※所要時間は時間帯・道路状況により異なります。

5 研修科目

座 学：e-ラーニングにて以下 7 講義（7 月中旬～1 か月間の間に受講）

1. 医療機関の原子力災害対策
2. 医療機関での初期対応
3. 放射線障害の診断と治療
4. 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
5. 原子力災害時のメンタルヘルス
6. 放射線管理要員の役割
7. 原子力災害事例

演習・実習：別記 時間表(案)のとおり

到達目標

- ・現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- ・原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- ・被ばく・汚染した患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる

カリキュラムの特徴

- ・複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- ・想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- ・実際の被ばく医療施設を使用しての患者受入れ・除染処置等を含めた実習

6 研修修了について

研修修了時に実施するポストテスト（達成度確認テスト 20 問）の正答率が 80%以上である事を修了要件とします。

7 受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、原子力規制庁からの補助金事業の一環として実施されます。

8 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。支給詳細については受講決定後お知らせいたします。

9 申込要領

申込期間：5月12日（月）～ 6月20日（金）

申込方法：以下、ポータルサイトより申し込みください。（「入力操作の手引き」参照）

ポータルサイト <https://retms.nirs.qst.go.jp/>



10 受講決定通知

- 6月30日までに本人宛に結果をご連絡します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります（受講決定は、先着順ではありません）。上記を過ぎても連絡が無い場合は問い合わせ先までご連絡下さい。
- 受講決定者には経費支払いに関する諸事項・振込依頼書等をご連絡します。
- 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。

11 問い合わせ先

〒852-8501 長崎県長崎市坂本1丁目7番1号

長崎大学原子力災害対策戦略本部（被ばく医療総合研修センター内）

電話番号 095-819-8536

メール ner_jimu@ml.nagasaki-u.ac.jp

HP <https://www.gensai.nagasaki-u.ac.jp/>

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- 1.原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- 2.原子力施設立地・隣接道府県からの受講記録照会のため
- 3.研修実施機関が受講生への連絡等研修業務を遂行するため
- 4.研修終了後のフォローアップのため
- 5.講師への情報提供のため
- 6.その他研修業務の遂行のため

ポータルサイトのサイトポリシーも参照（「入力操作の手続き」参照）

令和7年度 第1回 原子力災害医療中核人材研修(長崎大学) 時間表 (案)

1日目 8月22日(金)							
時間			会場	講義タイトル		講師	
8:15	8:30	0:15		受 付			
8:30 - 8:50		0:20		開会式 (事務連絡5分 アイスブレイク含む)			
8:50 - 10:50		2:00	2F	放射線機器の取り扱い			
10:50 - 11:00		0:10	休憩				
11:00 - 11:20		0:20	2F	ホールモニタリングカウンターによる計測			
11:20 - 11:25		0:05	移動				
11:25 - 11:45		0:20	1F	ホールモニタリングカウンターによる計測	養生		
11:45 - 12:05		0:20	1F	養生	ホールモニタリングカウンターによる計測		
12:05 - 12:50		0:45	昼食				
12:50 - 13:35		0:45	1F	除染	傷病者の汚染検査		
13:35 - 14:20		0:45		傷病者の汚染検査	除染		
14:20 - 14:25		0:05	休憩				
14:25 - 17:25		3:00	2F	机上演習			
17:25 - 17:30		0:05	2F	事務連絡			

2日目 8月23日(土)					
時間			会場	講義タイトル	講師
8:25	8:45	0:20		受 付	
8:45	8:50	0:05	2F	ガイダンス	
8:50	9:25	0:35	2F	防護装備着脱	
9:25	9:30	0:05	休憩		
9:30	10:00	0:30	2F	被ばく・汚染傷病者対応	
10:00	10:05	0:05	休憩		
10:05	10:15	0:10		実習準備 (状況付与+移動)	
10:15	11:15	1:00	1F	実習準備 (役割分担 動線確認 養生 想定1日目終了)	
11:15 - 12:00		0:45	昼食 (術衣への着替え含む)		
12:00	15:25	3:25	1F	被ばく・汚染傷病者対応	
15:25	15:40	0:15	着替え/休憩		
15:40	15:55	0:15	2F	ポストテスト	
15:55	16:15	0:20		総合討論(解説+討論)	
16:15	16:20	0:05		閉講式	事務局

令和 7 年度原子力災害医療中核人材研修・中核人材技能維持研修

開催スケジュール（令和 7 年 5 月 1 日現在予定）

開催機関	回	開催日	問い合わせ先
弘前大学	1	7/29(火)-31(木)	弘前大学 放射線安全総合支援センター メール：crss-jimu@hirosaki-u.ac.jp 電話：0172-39-5474
	2	9/16(火)-18(木)	
	技能維持	11/4(木)-5(金)	
福島県立 医科大学	1	8/18(月)-20(水)	福島県立医科大学 災害医療部 メール：saigai@fmu.ac.jp 電話：024-547-1541
	2	12/1(月)-3(水)	
	技能維持	6/14（土）	
量子科学技術 研究開発機構	1	5/27(火)-29(木)	量子科学技術研究開発機構 人材育研修課 メール：hibaku-training@qst.go.jp 電話：043-206-4176
	2	6/30(月)-7/2(水)	
	3	10/14(火)-16(木)	
	4	11/11(火)-13(木)	
	5	12/15(月)-17(水)	
	6	1/27(火)-29(木)	
	技能維持 1	9/24(水)-25(木)	
	技能維持 2	2/12(木)-13(金)	
福井大学	1	6/5(木)-7(土)	福井大学医学部附属病院 高度被ばく医療支援センター メール：hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp 電話：0776-61-8753
	2	10/3(金)-4(土)	
	技能維持	11/22(土)	
広島大学	1	6/2(月)-4(水)	広島大学 放射線災害医療総合支援センター メール：iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp 電話：082-257-5411
	2	9/8(月)-10(水)	
	3	12/8(月)-10(水)	
	技能維持	2/9(月)-10(火)	
長崎大学	1	8/22(木)-23(土)	長崎大学 原子力災害対策戦略本部 メール：ner@ml.nagasaki-u.ac.jp 電話：095-819-8536
	2	12/5(金)-6(日)	
	技能維持	1/30(金)-31(土)	

※開催スケジュールは今後変更になる可能性があります。

被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第0.6版

- § システム操作に関するご不明な点がございましたら、システム操作サポート窓口へお問い合わせください。
- § 研修申し込み、キャンセルなど研修内容に関することについては、各研修の募集要項に記載されている研修開催機関（お問い合わせ窓口）までお問い合わせください。
- § 退職、人事異動等の理由により、この被ばく医療研修ポータルサイト（RETMS）を利用する必要がなくなった場合には、その旨をシステム操作サポート窓口までご連絡ください。ご連絡等を受けまして、システム操作サポート窓口において当該アカウントIDの利用停止処理をいたします。

0.目次

- 1.ログインする
- 2.各種情報を閲覧する
- 3.研修に申し込みをする
- 4.研修申し込み履歴を閲覧する
- 5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

【システム操作サポート窓口】

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学研究所
原子力防災推進部 人材育成・研修課（システム担当）
e-mail : retms-support#qst.go.jp
（※）上記「#」記号を「@」記号に置き換えてください。

1. ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

1.ログインする（つづき）

新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）

被ばく医療研修ポータルサイト

新規個人登録数値

アカウント名 * ryouken ✓

パスワード * ***** ✓

パスワード(確認) * ***** ✓

パスワードは、8～16文字で半角英数字記号で入力して下さい。
英字の大文字・小文字・数値・記号が必ず入るよう入力して下さい。

氏名 * 姓 豊田 ✓ 名 太郎 ✓

フリガナ * セイ リョウケン ✓ メイ タロウ ✓

性別 * ☒ 男性 ☐ 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ ×

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

性別 * ☒ 男性 ☐ 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ ×

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

所属機関の住所

所属機関の電話番号

職種 * 診療放射線技師 ✓

原子力災害医療に関する研修受講履歴 令和3年度第1回原子力災害医療研修（福岡県）

備考欄(資格等)

新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力（含む「リスト通し番号」）を忘れないようにしてください。

（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日（通し番号〇〇〇〇）

2. 各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

お知らせ

システムメンテナンスのお知らせ
被ばく医療研修管理システム（RETMS）は、メンテナンスのため、2020年12月1日より一時的に利用が停止となります。ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願いいたします。

研修コース紹介

基礎

原子力災害医療基礎研修

研修概要・目的

原子力防災に関係する基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修

対象者

原子力防災に関わる関係機関の職員

頻度・定員

2回／年
50名／回

実施機関

関係道府県等
（委託された機関を含む）

専門

原子力災害医療中核人材研修

研修概要・目的

被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修

対象者

被ばく医療に携わる医療従事者、医療関係者

頻度・定員

5回／年
20名／回

実施機関

高度被ばく医療支援センター

原子力災害医療派遣チーム研修

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間 ／申し込み期間	開催地	実施機関
test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修 （留研機構千葉開催）	2020/12/01～ 2020/12/05 申し込み	千葉県千葉市	原子科学技術研究開発機構

専門

研修名

テスト 令和2年度 原子力災害医療中核人材研修

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

各種情報検索

開催済み研修

5各種情報

以下のURLから、原子力災害医療研修のテキストをファイル形式を選んでダウンロードができます。
本資料は、原子力災害時の医療、被ばく医療の人材育成、統一化された研修のために、原子力規制庁放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略的推進事業費）放射線安全規制研究推進事業（包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究）において作成されました。
<https://www.qst.go.jp/soshiki/101/37231.html>

サイトポリシー

3.研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

研修別詳細	
年度	2023
研修名	令和5年度 第2回 原子力災害医療中核人材研修（量研）
概要・目的	「目的」 - 被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修 「目標」 - 医療機関での受け入れの準備や初期対応、放射線障害の診断と治療、線量評価、メンタルヘルス、放射線管理要員の役割について理解する - 原子力災害時に被ばく・汚染のある傷病者の初期診療について理解する - 防護装備着脱、放射線測定器の取り扱い、測定方法、除染の技能を習得する
対象者	原子力災害時の医療に携わる医療従事者、医療関係者 基礎研修修了者 【受講資格】 原子力災害医療基礎研修もしくは令和3年4月以降の原子力災害医療中核人材研修を修了し、有効期限内の修了証を有する者とする
募集人員	20
研修日程	2023/06/06 ～ 2023/06/08
実施機関	量子科学技術研究開発機構
募集要項	募集要項_第2回中核人材研修_R5-2_掲載用.pdf
申し込み期間	2023/04/21 ～ 2023/05/13
備考	

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

受講申し込み	
研修名	テスト用研修
氏名	研修生一 花子
フリガナ	ケンシュウセイイチ ハナコ
性別	女性
年齢	40歳
所属機関名（受講者）*	量子科学技術研究開発機構
所属部署名（受講者）	
メールアドレス	sakuraba.koji@qst.go.jp
受講者本人連絡先の携帯電話番号	
所属機関名（所属長）*	量子科学技術研究開発機構
所属部署名（所属長）	
所属長役職	
所属長氏名	姓 名
現在の職務内容および受講理由	

受講者は、申込内容を入力し受講申し込み登録をします。

確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下してください。

入力操作の手引き（簡易版） 操作マニュアル（受講者編）（P52～P58）	研修受講者	
	版数	0.5

3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。
 （※）メールが届いていない場合は、迷惑メール設定等を確認してください。

差出人：
宛先：
件名：
日付：

retms_dev@qst.go.jp
 (RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）
 2021年4月28日 11:58:26

研修 受講申し込み受付通知

様

受講申し込みを受付しました。

研修名：test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修

受付日：2021/04/28 11:58

受講者名：

研修に関するお問い合わせ先

研修実施機関名：量子科学技術研究開発機構

研修担当者所属部署名：被ばく医療研修課

研修担当者氏名：

TEL：043-379-7808

E-mail：

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信しています。

このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
（基幹高度被ばく医療支援センター）
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

入力操作の手引き（簡易版）

操作マニュアル(受講者編)  P59～P62

研修受講者

版数

0.5

4.研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

アラート テスト4 様

マイページ

個人設定 パスワード変更 ログアウト

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	修了証有効期限日	申し込み詳細	修了証書（CSJ）
【テスト②】甲状腺簡易測定研修	2023/01/31～ 2023/01/31	量子科学技術研究開発機構	申し込み中			
第2回パターン③研修	2022/03/30～ 2022/03/31	J A 北海道厚生連似知安厚生病院	受講修了	2023/03/31		
【テスト⑧】WBC研修	2021/12/31～ 2021/12/31	量子科学技術研究開発機構	受講修了	2023/03/31		
【テスト④】中核人材研修	2021/12/25～ 2021/12/25	量子科学技術研究開発機構	受講未了			
第2回パターン①研修	2020/03/30～ 2020/03/31	J A 北海道厚生連似知安厚生病院	受講修了	2023/03/31		
第2回パターン③研修	2019/03/30～ 2019/03/31	J A 北海道厚生連似知安厚生病院	受講未了			

5. 修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

修了証書（写し）は、マイページよりダウンロード、印刷することができます。

なお、研修修了後に認定委員会による認定手続が必要なため、研修修了後一週間程度を要します。

受講修了している研修は、
修了証有効期限日が表示
されます

クリックしてファイルを
開いてください

第456789123123

修了証書（写し）

量研太郎 殿

あなたは下記の研修を修了しましたのでこれを
証します

研 修 名 test令和2年度第1回原子力災害医療基礎
研修（量研機構千葉開催）

開 催 日 令和3年6月1日～6月1日

開催機関 量子科学技術研究開発機構

開催場所 千葉県千葉市

令和3年6月1日

被ばく医療研修認定委員会

（被ばく医療研修認定委員会は原子力規制庁「原子力災害医療実地研修事業」
により運営されています）